



# 未来への一步

~Let's create the future together~

第080号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1  
TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>  
FAX (0791) 66-0092 E-mail [harima-sn@hyogo-c.ed.jp](mailto:harima-sn@hyogo-c.ed.jp)

発行日：R6.2.26

## 令和5年度第2回ゆずりは賞表彰式

2月2日(金)に、兵庫県公館において、令和5年度第2回ゆずりは賞の表彰式が行われました。「ゆずりは賞」は、スポーツや芸術・文化などの分野において、全国大会等で優秀な成績をおさめた児童・生徒等を表彰し、功績を讃えるものです。この度本校から3名の生徒が特別全国障害者スポーツ大会での活躍を讃えられ受賞しました。表彰式では、厳粛な雰囲気の中で、立派な表彰状とゆずりはの盾を、受賞者を代表して本校生徒3名が、藤原俊平教育長様より授与されました。

生徒たちは、「頑張ってよかったし、これからも頑張りたい。」と述べ、笑顔で会場を後にしました。兵庫県教育委員会のホームページに集合写真が掲載されています。また、2月7日(水)の神戸新聞朝刊に記事が掲載されました。



令和5年度 ゆずりは賞表彰式

## 揖西西小学校との交流

1月24日(水)に、揖西西小学校で小学3年生42名と交流をしました。就業技術科2・3年生の生徒9名が、小学生にモップやテーブル拭きの方法を教えました。事前学習では、小学生にわかりやすく伝えるためにはどうしたら良いかと悩みながらも、生徒役の教員や友だちに教える練習に励みました。当日は少し緊張していましたが、小学生に出会うと自然と笑顔になって、積極的に関わろうとする姿が見られました。職業実習のビルクリーニングで学んだことを活かして、掃除のコツを丁寧に教え、優しく褒める姿がとても頼もしく感じられました。小学生から「優しく教えてくれて嬉しかった。」などの感想を聞き、生徒たちはとても誇らしく、達成感に満ちた表情でした。生徒たちにとって、とても貴重な経験となりました。



## 認知症サポーター養成講座

1月8日(水)と1月24日(水)に、職業実習「喫茶・福祉サービス」の授業で、たつの市キャラバンメイト連絡会とたつの市地域包括支援課の方を講師にお迎えし、認知症サポーター養成講座を行いました。最初に認知症は誰にでも起きる脳の病気であること、認知症になったら起こること、認知症になった人が一番苦しくて悲しい思いをしていることなどを学習しました。その後、キャラバンメイトの方たちと一緒に寸劇を行いました。

認知症について学習する前と学習した後の家族の役を演じることで、認知症を理解し、やさしく接することでみんなが笑顔になることを感じる事ができました。最後に認知症の人と話をする時の7つのポイントを確認し、認知症サポーターのオレンジリングをもらいました。多くの生徒が、認知症の人と接する時は優しく、笑顔で接したいという感想を書いており、貴重な体験となりました。



## 節分～寄宿舍～

2月1日(木)に節分行事を行いました。初めに3チームに分かれて、総当たり戦でポッチャ大会をしました。実力を発揮できない舍生もあり、悔しさをにじませていました。その後、職員がふんする鬼に向かって紙粘土で作った豆をまき、厄払いをしました。「本物の鬼がいた」とリアルなお面にびっくりしていました。

今年度最後の季節行事でしたが、豆まきもでき楽しい時間を過ごすことができました。



## 進路学習会

2月2日(金)に、1～3年普通科・職業科・総合ビジネス科の生徒と保護者を対象に、本校普通科を卒業し大学進学の後、株式会社スタッフサービス・クラウドワークで在宅勤務をするKさんとお母様をお招きし、交流の場を設けました。在校生は大学生活や仕事について積極的に質問し、Kさんからは「大学では友だちを作って、友だちや先生に自分のことを知ってもらうことを心がけて。自己発信が大切。」就職活動で思うように進まず、周囲が決まっていくなか焦りもあったなどの経験から「折り合いをつけることも大切。自分に合った仕事を見つけ、今の仕事は自分のペースやタイミングで仕事や休憩ができる。自宅という天候に左右されない慣れた環境で安心して仕事をしている。」とリアルな感想を聞かせてもらいました。保護者も生徒に負けず、熱心に質問されていました。Kさんとお母様は緊張されていましたが、直接話すことで在校生も保護者も生の声を聴くことができ、有意義な学習会となりました。

## 第5回販売実習

2月7日(水)に、本校自立活動室で2学年就業技術科の抽出メンバーが第5回販売実習を実施しました。「生産(木工)・工芸(陶工)・園芸・環境(皮革)」の4つのコースが、日頃の授業で工夫をこらして作った商品を並べ、地域の方々や保護者の方々にお買い上げいただきました。生徒たちは、レジ、包装、商品説明などを担当し、事前に立てた各自の目標を意識しながら役割を果たしました。また、仲間同士で協力する姿も見られ、生徒一人ひとりの成長が感じられる販売実習となりました。

たくさんのご来店ありがとうございました。

